

教科		地歴・公民	科目	世界史 A	学年	1	単位数	3
類型		共通 ・ 文系 ・ 理系			履修規程	必修		
学習の到達目標					使用する主な教材			
1 近現代史を中心とする世界の歴史を、諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させる。 2 現代の諸課題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考を培う。 3 国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。					世界史 A（実教出版）			
期	月	配当時間	学習内容		学習の具体的内容とねらい			
第一学期	4	9	◎世界史へのいざない 第Ⅰ部 ユーラシアの諸文明と交流 ・序章 文明の始まり ・第1章 ユーラシアの諸文明の特質 ①西アジア世界・イスラーム世界		世界史学習の導入として、自然環境と人類の歴史に関わる課題や日本の歴史と世界の歴史のつながりに関わる主題を設定し、考察する活動を通じて、世界史学習の基本的な技能に触れ、世界史への興味・関心を高めさせる。 西アジアの風土と諸民族、イラン文明の伝統、イスラームの成立と拡大などを扱い、西アジア世界・イスラーム世界の特質を把握させる。			
	5	1			中間考査			
	6	11	②ヨーロッパ世界 ③南アジア世界・東南アジア世界 ④東アジア世界・内陸アジア世界 ・第2章 ユーラシアの交流 ①海と陸の交流 ②モンゴル帝国と東西の交流		ヨーロッパの風土と諸民族、ギリシア・ローマ文明の伝統、キリスト教の成立などを扱い、ヨーロッパ世界の特質を把握させる。 南アジア・東南アジアの風土と諸民族、仏教の成立、ヒンドゥー教とカースト制度、イスラームの影響などを扱い、南アジア世界・東南アジア世界の特質を把握させる。 ユーラシアの諸地域を結ぶ海と陸のネットワークの成長を把握させる。			
					期末考査			
	7	5	③ヨーロッパ商業圏と東アジア海域の発展 第Ⅱ部 結びつく世界と日本 ・第3章 一体化に向かう世界		ヨーロッパにおける商業圏の発展や、日本を含む東アジア海域の交流圏の成長を把握させる。 大航海時代のヨーロッパとアフリカ、アメリカ、アジアとの接触・交流を扱い、世界の一体化への動きを理解させる。また、ヨーロッパの主権国家体制の成立について扱う。			
第二学期	8	2	・第4章 アジアの繁栄と世界		アジアの諸国家の政治と社会、大西洋貿易の展開を扱う。			
	9	9	第Ⅲ部 近代のヨーロッパ・アメリカと世界の変動 ・第5章 19世紀の世界の一体化と日本 ①産業革命と工業化社会の成立 ②アメリカ独立戦争		産業革命、フランス革命、アメリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展、拡大する貿易活動を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける資本主義の確立と国民形成を理解させる。			
			③フランス革命とナポレオン戦争 ④ウィーン体制とその崩壊 ⑤ヨーロッパ国民国家の発展					
	10	1			中間考査			
	11	7	⑥アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変動 ⑦東アジアの変容と日本の近代化 第Ⅳ部 地域社会と日本 ・第6章 二つの世界大戦 ①激変する社会と帝国主義 ②第一次世界大戦とロシア革命		ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝統文化の変容、その中での日本の対応を扱い、19世紀の世界の一体化とその特質を理解させる。 輸送革命、マスメディアの発達、企業や国家の巨大化、社会の大衆化と政治や文化の変容、公教育の普及と国民統合などを扱い、20世紀という時代の特徴を人類的視野から把握させる。			
					期末考査			
			③戦間期のヨーロッパとアメリカ		第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や総力戦としての性格、それらが及ぼした影響を理解させ、平和の意義などについて考察させる。			
	12	5	④民族運動の高まり ⑤第二次世界大戦					

第 三 学 期	1	8	・第7章 第二次世界大戦後の世界と日本 ①冷たい戦争 ②アジア・アフリカ諸国の独立と混乱 ③多極化の進展と冷戦体制の崩壊 ・第8章 現代の世界 ①統合へ向かうヨーロッパ	第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解させ、核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える問題などについて考察させる。
	2	10	②旧ソ連・東欧諸国の動向 ③アメリカの戦争と世界同時不況 ④西アジアの混迷 ⑤南アジア・東南アジアの動き ⑥巨大化する中国と東アジアの変動	1970年代以降の市場経済の世界化や地球規模での問題の出現を理解させ、日本が世界の諸国、諸地域と多様性を認めあいながら共存する方向などについて考察させる。
	3	1	学年末考査	
		3	・終章 持続可能な世界をめざして	
	評価の方法		定期考査および小テストの実施，課題提出等を総合して評価する。	